

セルフダイビングの受け入れ要件及び安全管理ガイドライン

伊豆大島で現地ガイドの伴わないダイビングをする場合は、以下の要件及びガイドラインを遵守するようにお願いいたします。

参加前要件

- ①伊豆大島ダイビング連絡協議会が提示する「ローカルルールとマナー」「海面利用協定書」「事故発生時の対応マニュアル」を参加者全員での周知及び遵守徹底を図ること
- ②初めて潜るポイントの場合、事前に現地ガイドとの下見ダイビングを行うこと。もしくは適切なオリエンテーションを受けること
- ③引率者は、ダイビング保険加入済の各指導団体のリーダーシップ以上の資格を有すること
- ④引率者1名に対して、最大引率人数は8名とし、引率者レベル及び参加者レベルを考慮し、安全にコントロールできる人数とする。
もしくは利用する現地サービスの規定する人数を超えないこと
- ⑤参加者のダイビングランク、経験本数などは利用する現地サービスの規定に準ずること

安全管理ガイドライン

- ①安全で無理のない潜水計画をたて、現地サービスの求めに応じて提出すること
- ②当日の海況判断を現地ガイドと相談し、ダイブポイントを決定すること
現地ガイドが潜水不可と判断したポイントでの潜水は中止とする
- ③参加者全員が体調管理に留意し、体調面、精神面での不調が認められる場合にはダイビングを中止すること
また、引率者及び現地ガイドからみて不調が認められる場合もダイビングは中止すること
- ④参加者全員がシグナルフロートを携行し、緊急時の対応を再確認すること
- ⑤最大水深はレジャーダイビングにおける深度限界を遵守し、参加者のレベルに応じた深度限界を設定すること
また利用サービスの規定する深度限界を遵守すること
- ⑥残圧管理を徹底し、残圧30bar以上でエグジットすること
- ⑦利用する現地サービスの安全管理ガイドラインを遵守すること
- ⑧伊豆大島は外洋のビーチポイントであるため、非常に強い流れが生じやすいことを理解したうえでのダイビングをすること

(2025年4月1日より施行)